

2023年6月5日、蒲郡市社会福祉協議会からの依頼で講演をしました。参加者は蒲郡市の小中学校で福祉実践教室を行っている、ボランティアの方たち20名ほどです。内容は当会が豊橋市内の小中学校で行っている福祉教室についてです。最初に車いすを楽しむ会についてスライドを使用して説明しました。車いすでの生活に関心のある個人法人が参加していること、イベントや活動を通してバリアフリーの検証だけではなく、会員それぞれがいろいろな試みやチャレンジをし、情報交換をしていることなどを話しました。次に、福祉教室や当会の活動についてのお話をさせていただく際には車

いす利用者が障がい者駐車スペースを利用している様子、トイレを使用している様子のスライドも見ていただきました。スライドを使用してのお話はとても分かりやすいと評判も良かったです。岡崎に遠足で出かけた時の名鉄の昇降機の映像や、BBQの時の整備されていない土手を参加者皆で車いすを支えながら降り、川遊びをする映像などを見て活動がアクティブで楽しそうだと褒められました。そして私たちが福祉教室で子供たちに知っておいてほしいことはトイレや駐車場など、この広さがないと利用することができないこと、困る

人がいる事をですが、一番のバリアフリーは相談出来る人ではないかと伝えています。ひとりでは難しいことも相談したり知恵を出し合えばできるかもしれない、そんなやさしい関係が作れたら楽しめることはたくさんありますよ。この話をしている時、福祉教室に参加している生徒さんは、真剣な表情で聞いてくれます、と最後にお伝えしました。講演後も参加者の方たちと情報交換をしたり多くの質問を頂いたりして有意義な時間を過ごすことができました。

(文責：宮副幸子)



## 車いすを楽しむ会ホームページがリニューアル！法人会員様、協賛・バナー広告主様を募集しています。

車いすを楽しむ会の趣旨をお汲み取り頂き、法人会員様（年間6,000円）、協賛バナー広告主様（年間6,000円）を募集しております。

下記掲載の各種連絡先までご連絡下さい。詳しい資料を送付させていただきます。

「心のバリアフリー」を社内外で実現すべく、障がい者の社会参加を進めていく地域社会づくりに参加されませんか？  
よろしく願い致します。



<http://coolmice55.net>

## 希車倶楽部 お届けします！

車いすを楽しむ会は年4回、会報誌「希車倶楽部」発行しています。楽しむ会の活動報告や、バリアフリーに関する情報などを紹介しています。「読みたい」「店舗に置きたい」などのご希望がありましたら、事務局までお知らせ下さい。お待ちしております！

## 事務局だより

### 入会のご案内

年会費 1,500円

「車いすを楽しむ会」では、随時会員を募集しています。会の趣旨にご賛同いただける方であれば、障がいの有無、程度等関係なく、どなたでも歓迎致します。お申し込み、お問い合わせは下記の連絡先までお願い致します。

### 表記について

「車いすを楽しむ会」では、皆様にお配りする印刷物では「車いす」と「障がい(者)」で表記を統一しております。ご理解ご了承いただきますようお願い致します。

### 各種連絡先

- 〒440-0826 愛知県豊橋市大井町134-1(有) ステップワールド 宮副
- TEL.FAX (0532) 39-3004 ステップワールド宮副まで ● E-mail・info@coolmice55.net

掲載中の文章・写真の無断転載を一切禁じます。規約上事務局は会長宅となっておりますが、事務処理の都合上連絡先をステップワールドとさせて頂いております。

## ごあいさつ 「車いすを楽しむ会」会長 鈴木より子



初夏の日差しを感じる頃になりました。今年の遠足は、今人気絶賛中の岡崎公園でした。天気がとても良く、気持ち良い日でした。岡崎城に近づくにつれ、ベビーカーに犬を乗せている風景を見ました。はじめは高齢のため歩けないからベビーカーで散歩しているのかなと思っていました。その数がどんどん増え、川沿いを見るとキッチンカーが何台もあり反対側では犬のイベント

をしていました。こんなにたくさんの犬達を見るのは初めてです。ある方は犬を撫でさせてくれたりしてとても癒されました。帰りにまた、その犬達に会う事ができて嬉しかったです。岡崎城は[どうする家康]効果でとても賑わっていました。牧野さんがガイドさんをつけて下さり岡崎公園の見どころを案内してくれたのでとてもわかり易かったです。牧野さんがガイドを頼む時に「どんな障害を持っている方達ですか?」と聞かれ「歩けないだけです」と返したそうです。素晴らしい。これから使わせて頂きます。ランチは岡崎ニューグランドホテルでバイキング、更にワイン飲み放題を堪能しました。牧野夫妻の心配りのお陰でとても楽しい遠足でした。6月の女子会のドレスコードは「青」皆さん様々に工夫して素晴らしいです。いつもおしゃれのヒントを頂きます。総会では東海交通の東田連絡所のトイレをユニバーサルトイレに改装、施工したりリビングサーラの小田容司様にエピソードを話して頂きました。印象に残ったのは一番の疑問が「どうやって車いすから便器に移るか」ということでした。確かにシークレット部分です。実際に見て頂くことができ、よかったです。小田様の車いすの人に寄り添って下さる気持ちがとても嬉しかったです。私が車いすになって一番先に思ったのは「人の手を借りずにトイレは一人で入りたい」でした。様々な所にユニバーサルトイレがあると安心してもっと自由に動けるようになります。暑い日が続きます。皆さん、次はBBQ。元気で会いましょう。

## もはや定例会!? 車いすを楽しむ女子会 2023年6月6日 フレンチレストラン ランブル

6月6日向山町のフレンチレストラン ランブルで女子会が開催されました。今回のテーマカラーは夏の向かって「ブルー」食事をしながら各々のこだわりや工夫を聞き感心したり、素敵な装いを褒め合ったり、まさに華やかな女子会になりました。

春の遠足が開催された2週間後だったこともあり、その時の様子も聞いて良かったことや次回の遠足ではこんなことも気を付けようなど、会のイベントについても活発に意見が出ました。女子会は本人が会員であるだけでなく会員の家族や法人会員の会社の職員など、こちらでもまた当会の活動に関心のある方ならどなたでも参加できます。

会の活動ではなく、自主的に始まった女子会ですが興味を持たれた方は参加お待ちしております♪

今回は女子会ではなく8月6日のBBQになります。みなさん美味しいお肉お酒そして野外の空気を楽しみましょう

(文責：宮副幸子)



## 車いすを楽しむ会イベントのお知らせ 楽しいBBQパーティ

- 日 時/ 2023年8月6日(日) 午前11:00現地集合
- 会 場/ 新城市サイクリングターミナル(風巻苑) 詳しくは同封のお知らせをご覧ください

車いすを楽しむ会 春の遠足"イエヤス・ピクニック・プレゼンツ・マキヤス"  
2023年5月21日 岡崎城公園周辺



レポート 吉川晃弘 さん

今年の遠足は【岡崎公園】に行きました。岡崎といえば徳川家康の出身地という事で今年の大河ドラマ『どうする家康』の効果もあって多くの人がありました。また、それとは別に岡崎公園の近くで『犬市場』という犬を飼っている人向けのイベントをやっている影響かどうかはわかりませんが、公園には犬を連れた人も多くいた気がしました。

岡崎公園には徳川家康にまつわるスポットがたくさんあり、観光ガイドさんに解説してもらいながら見学しました。最初に解説してもらったのが『東照公産湯の井戸』についてで「岡崎城で家康が生まれた時にこの井戸の

水を産湯にしたんです」とガイドさんは教えてくれました。「家康が生まれた時に使われていた井戸が今も残っているなんて歴史を感じるなあ」と僕は思いました。

その後もガイドさんに案内してもらいながら公園を見学していく中で、印象的だったのが公園内にある『家康像』です。幼少期の家康、関ヶ原の戦いに勝利しホッとする家康など様々な家康像がありました。

僕は歴史は苦手なのですが、ガイドさんが解説してくれたお陰で分かりやすかったです。今回の遠足はとても楽しかったです。そして、とても勉強になりました。



レポート 榎澤真穂さん

5月21日曜日に岡崎公園へ行きました。豊橋駅から東岡崎駅まで電車にのり、東岡崎駅から歩いて岡崎公園に向かいました。心配していた天気も晴れて、日差しが強いと感じるほどでした。

岡崎公園では、岡崎城や産湯の井戸などガイドさんの解説を聞きながら回りました。岡崎公園にはいくつか徳川家康公の銅像があるのですが、日光東照宮の方角に向いている銅像もありました。ガイドさんの解説で特に驚いたのが、徳川家康公の誕生日が私の誕生日と同じと

聞いてすごびっくりしました。また自由時間には、龍城神社にお参りをして御朱印をいただきました。半日という短い時間でしたが、貴重な経験をする事ができました。

遠足の企画を考えてくださった牧野副会長、ありがとうございました。お疲れ様でした。

車いすを楽しむ会 令和4年度定時総会  
2023年6月23日 さくらピア



小雨の降る6月23日(金)の晩に、車いすを楽しむ会 令和4年度定時総会が開かれました。昨年に続き、今年も平日の晩に開催しました。

まず総会の部では、鈴木より子会長の議事進行に沿って令和4年度の活動報告・会計報告(案)と令和5年度の活動計画・会計予算(案)が審議され、原案通り承認されました。

そして企画の部で、今年は『シン・バリアフリー施工を目指して～多目的トイレの施工にまつわるエピソード』というタイトルで、東海交通 東田連絡所の多目的トイレの設計・施工を行った、株式会社リビングサーラ 本社法人営業グループ 小田容司様をお迎えし、楽しむ会の会員でも

ある東海交通(株)社長 青木良浩さんとの対談を行いました。障がい者・高齢者をはじめ誰にも優しい「シン・バリアフリーな」多目的トイレの実現を目指して、設計・施工側と施主側が考え方・思いを交わし合うという、初めての試みとなりました。

まず小田さんが、リニューアル前後の東田連絡所の画像・新しい連絡所の設計図を示しながら、設計・施工の過程を話されました。

小田さん：『東田連絡所の土地は不規則な三角形なので、施工を進めるにつれて建物全体が小さくならがちで難しさがありました。基本的には愛知県の「人にやさしい

まちづくり条例」に沿って設計しながら、トイレだけではなく入り口・スロープ・手すりの位置など、利用する側の声をもう一步きめこまかく聞くことが必要で、楽しむ会の皆さんの助言が非常に役立ちました。鈴木会長・宮副副会長・木内さんには、リビングサーラのプラザ(販売店舗)までお越しいただいて、多目的トイレに必要な空間の面積やトイレの使い勝手の実感を教えていただき、非常に参考になりました。特に、楽しむ会が一昨年で作成されたDVDで車いす⇄トイレの移乗の動作を見せていただいて、横側からトイレに移ってくる時の体の動かし方が分かって、動きの補助を具体



的に考える事が出来ました。』

今回の設計・施工に、小田さんは非常に熱意を持って取り組んでいただきました。例えば、リビングサーラでの打合せの直後、何とその足で宮副副会長の営む「ステップワールド」にいられて、多目的トイレの手すり・ひじ掛け・トイレトペーパーホルダーの位置などを見学されました！

次に青木社長が、東田連絡所と東海交通の歴史・バリアフリーへの取り組みについて話されました。

青木社長：『東田連絡所は1953年に開所。1951年創立の我が社とほぼ同じ歴史があります。乗客の方々だけでなく、地域の皆さんにも親しんでいただいています。3年後の

創立75周年を控え、今後もバリアフリーに使ってもらえる公共交通機関として、SDGsの11.「住み続けられるまちづくりを」に少しでも貢献していきたいと思えます。

その後、会員の皆さんからは様々な感想・質問が出ました。

- 障がい者は用を足すのに時間がかかるので、ひじ掛けがあるのは非常に役立つ。
- トイレトペーパーホルダーの位置(座って左側壁面・手すりより上)が、非常に適切。
- トイレリモコンの仕様(白基調で文字などが見易く、点字付き)と位置が非常に適切。
- 自動洗浄機能は、排せつ後も頻

繁に水が流れるので、時間のかかる障がい者にとっては、水が飛び散って自分にかからないか心配になる。

最後は対談というより、非常にざっくりばらんな座談会のようになりました。これも車いすを楽しむ会らしくていいなと思いました。

また、今回のように障がい者の意見・要望・助言を設計段階から取り入れるやり方を広く地域社会に訴えて、楽しむ会がバリアフリーなまちづくりに貢献していく契機にしていきたいと強く感じました。

(文責：青木良浩)